



高校2年生



## 向陽防災科学ワークショップを実施しました！

11月4日（火）、6日（木）、13日（木）、高校2年生を対象に「**向陽防災科学ワークショップ**」を実施しました。各クラスで「**きいちゃんの災害避難ゲーム：避難所運営しよう！**」に取り組みました。これまで学んできた知識を活用し、和歌山の現状について考え、科学の視点、根拠から和歌山における自然災害への対応を模索することができました。

【**取組の目的**】防災科学のクラス協議とHUG（避難所運営ゲーム）を通してさまざまな課題を解決する防災学習を行うことで、不測の事態においても柔軟に対応し判断でき、主体的に行動する力を育成できる。これは課題研究の仮説に対し、想定外の実験結果が出た場合の対応に類似しているため、課題研究を行う際の課題発見力、課題解決力も育成できる。



## きのくに科学オリンピックに参加しました！

10月11日（土）、11月2日（日）、科学の甲子園全国大会の和歌山予選にあたる「**きのくに科学オリンピック**」が開催され、本校から有志の3チームが参加しました。今年度は普通科からも多くの生徒が出場してくれました。まず、10月11日に「**筆記競技の部**」が行われました。理科（物理、化学、生物、地学）、数学、情報に関する知識を問う問題及び知識の活用について問う問題で競います。その内容には、授業でまだ習っていない範囲も含まれています。続いて、11月2日に「**総合競技の部**」が行われました。科学に関する知識だけでなく、その知識をどう活用し、実際にどう具現化するのかが競われました。筆記競技と総合競技の総合結果は後日発表されます。令和5年度には平成30年度以来2度目の優勝を果たし、第13回科学の甲子園全国大会に出場しました。今回も向陽の力を全国で披露できることを期待しています！



筆記競技のようす（左：1年生、中央・右：2年生）

## ■向陽中学校の日野教諭に特別講演していただきました！

11月4日（火）、環境科学科2年生を対象に特別講演をしていただきました。数年ぶりに受ける中学校教員の授業に、生徒たちは目を輝かせながら話を聞いているのが印象的でした。向陽では、今後もSSH事業を介して中高連携を強化し、良い意味で「尖った」生徒を輩出していきたいと思います！

